

空港連絡道路 県道円座香南線（香南工区）

事業説明会

日時：令和8年6月4日（木）19：00～（1回目：香南）

令和8年6月7日（日）14：00～（2回目：香南）

令和8年6月11日（木）19：00～（3回目：川岡）

令和8年6月13日（土）10：00～（4回目：川岡）

場所：高松市香南・川岡コミュニティセンター

【説明内容】

- 1. 事業概要と整備状況**
- 2. 整備方針及び測量の立ち入りについて**
- 3. 今後の事業の進め方について**

1. 事業概要（事業の進め方）

■事業の流れ

都市計画決定

今回の説明会 現地測量・地質調査

1 調査説明

計画道路の概要を関係者の方々に説明し、測量・地質調査のために土地立入の了解をお願いします。



2 現地測量・調査

設計に必要な地形の調査として、現地の詳しい測量や土地利用状況の調査などをします。

今後の説明会

道路設計

3 線形案作成

現地の地形状況などを反映して、線形案を作成します。



4 設計協議

線形案を元に、関係者の方々と具体的な設計内容について協議します。

5 現地協議

現地に道路の予定幅を示す目印を設置して、道路の構造（高さ・水路・側道・取合わせ等）について、関係者の方々と現地で協議します。

6 詳細設計

協議内容を反映して、設計を確定します。

7 幅杭設置 （道路用地確定）



用地調査・交渉

8 境界立会

道路用地にかかる土地の境界について確認するため、地権者の方々の立ち合いをお願いします。

9 用地調査

土地・建物・立竹木など、補償対象となる物件の調査を行います。



10 用地補償説明・交渉

関係者の方々に用地補償の説明・交渉を行い、契約・支払いを行います。

11 工事

状況に応じて、事前に説明会を行います。



完成（開通）

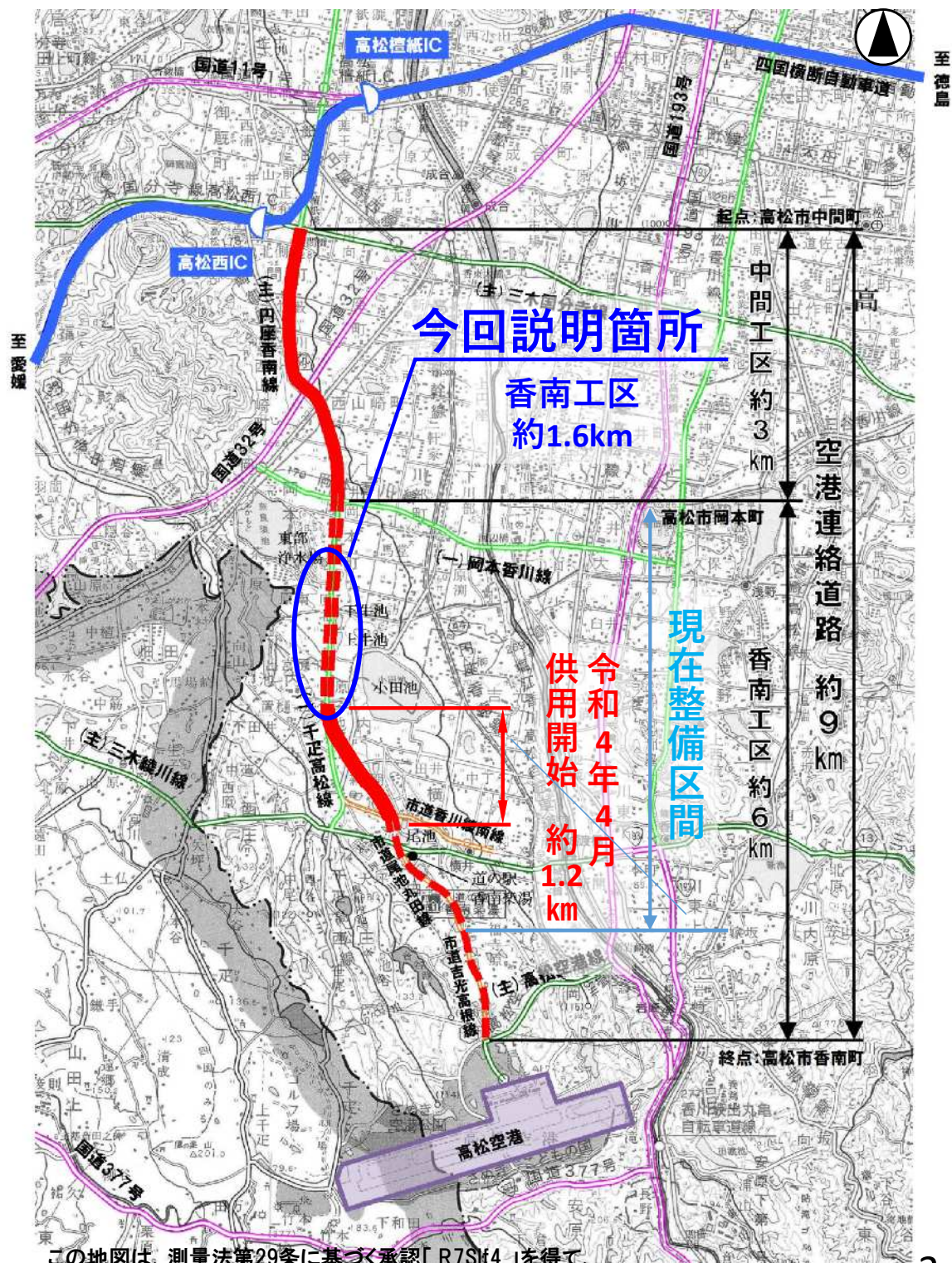
1. 事業概要について

◆事業目的

- 高松自動車道（高松西IC、高松檀紙IC）と高松空港とのアクセス性の向上
- 道路交通の円滑化（並行幹線道路における交通渋滞緩和）
- 大規模災害時における緊急輸送道路（広域移動ルート）の確保

◆計画概要

延長	約9km
事業の経緯	【中間工区(暫定完了)】 平成10年度 都市計画決定 平成11年度 事業着手 平成23年3月 側道(2車線)を全線供用 平成30年3月 側道+立体交差部(高架)暫定2車線供用
	【香南工区(整備中)】 平成29年度 都市計画決定 平成30年度 事業着手 令和4年4月 バイパス区間供用(L=1.0km)



この地図は、測量法第29条に基づく承認「R7SIf4」を得て、国土地理院発行の5万分の1地形図を複製したものを、一部連載したものである。

空港連絡道路の必要性 【①空港アクセス】

- ・現在、高松西IC～高松空港入口交差点には、信号交差点が10箇所あり、スムーズなアクセスに支障がある。
- ・愛媛県や高知県は、高速道路と空港をつなぐ高規格道路が整備されており、相対的に高松空港へのアクセス性が低い。
- ・高松空港利用者は令和6年度に過去最高の211万人。空港機能の増改修工事を行っており、利用者のさらなる増加が期待される。

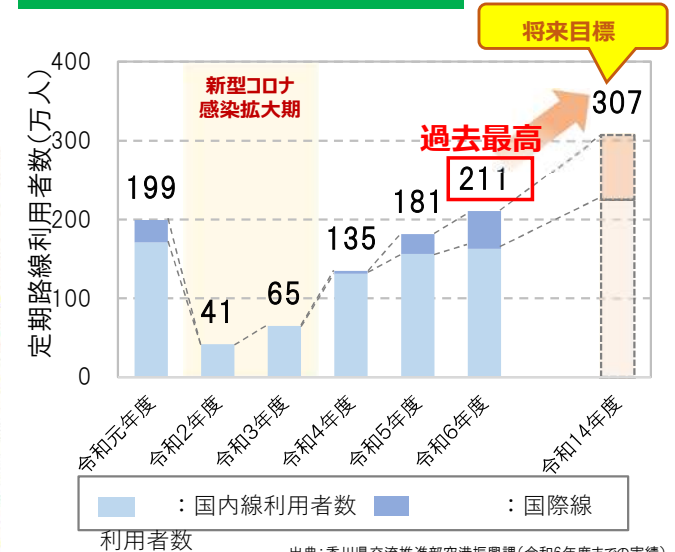
高松西IC～空港入口交差点の信号箇所



空港⇄高速ICの高規格道路整備状況

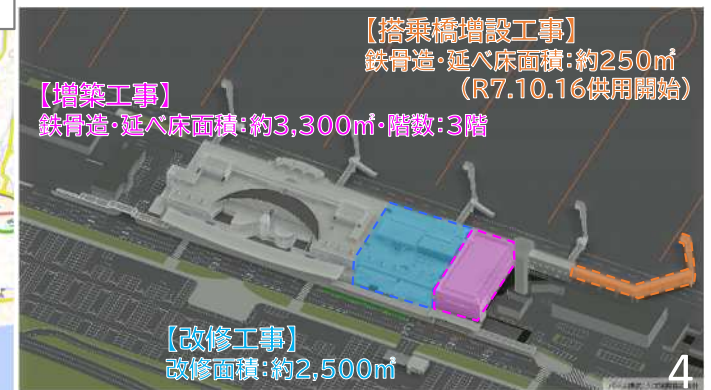


高松空港の定期路線利用者数



高松空港国際線エリア増改修

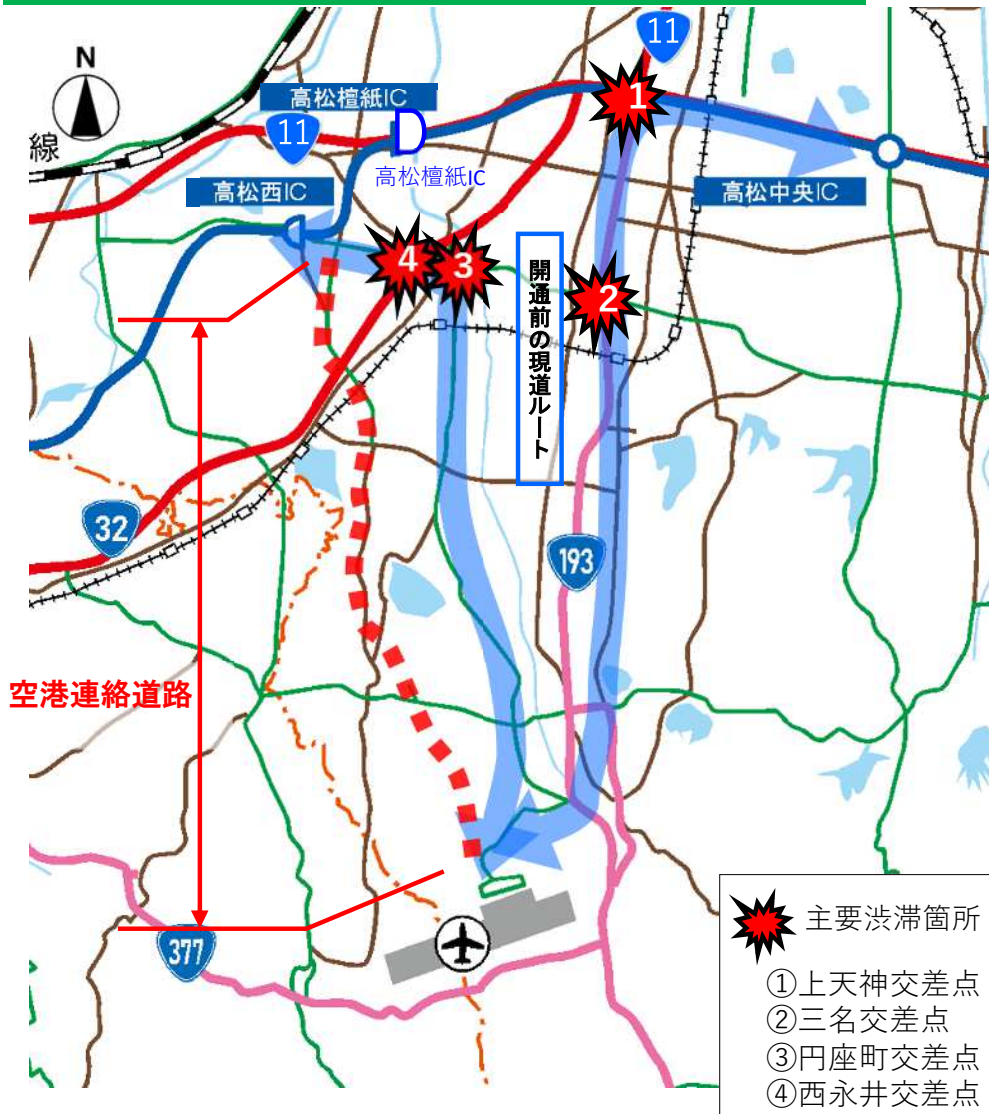
(2027年春頃グランドオープン)



空港連絡道路の必要性 【②交通の円滑化】

- ・市内中心部から空港へのアクセスは国道11号・国道193号に集中し、混雑している。
- ・国道11号、国道193号、高松西IC～国道193号には主要渋滞箇所が多数存在している。
- ・国土交通省において、高松市臨海地区と高速道路をつなぐ高松環状道路(福岡町～檀紙町)の検討が進められている。

高速道路と空港を結ぶ既存のアクセスルートと主要渋滞箇所



渋滞状況(③円座町交差点)



渋滞状況(②三名町交差点)

高松環状道路(福岡町～檀紙町)

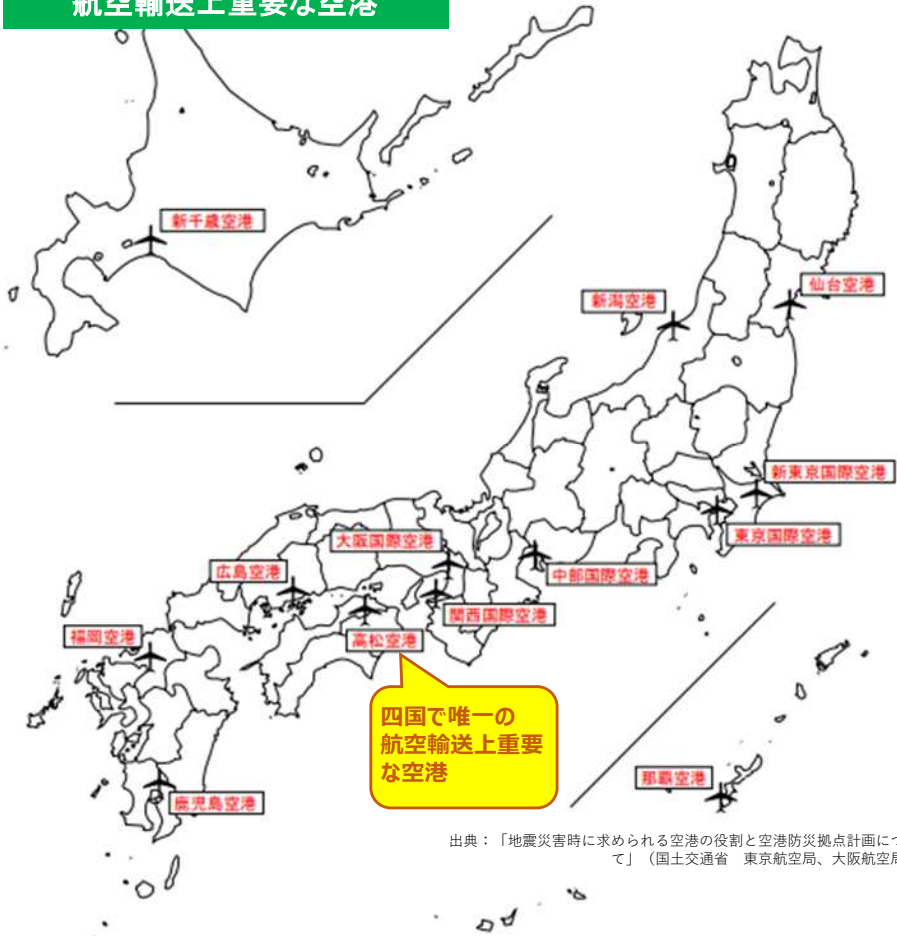


空港連絡道路の必要性 【③災害時対応】

- ・高松空港は四国で唯一の「内陸型」で「航空輸送上重要な空港」に位置付けられている。
- ・高松空港は災害時にDMAT※の参集拠点候補地となっており、高松空港から四国4県へ展開する計画となっている。

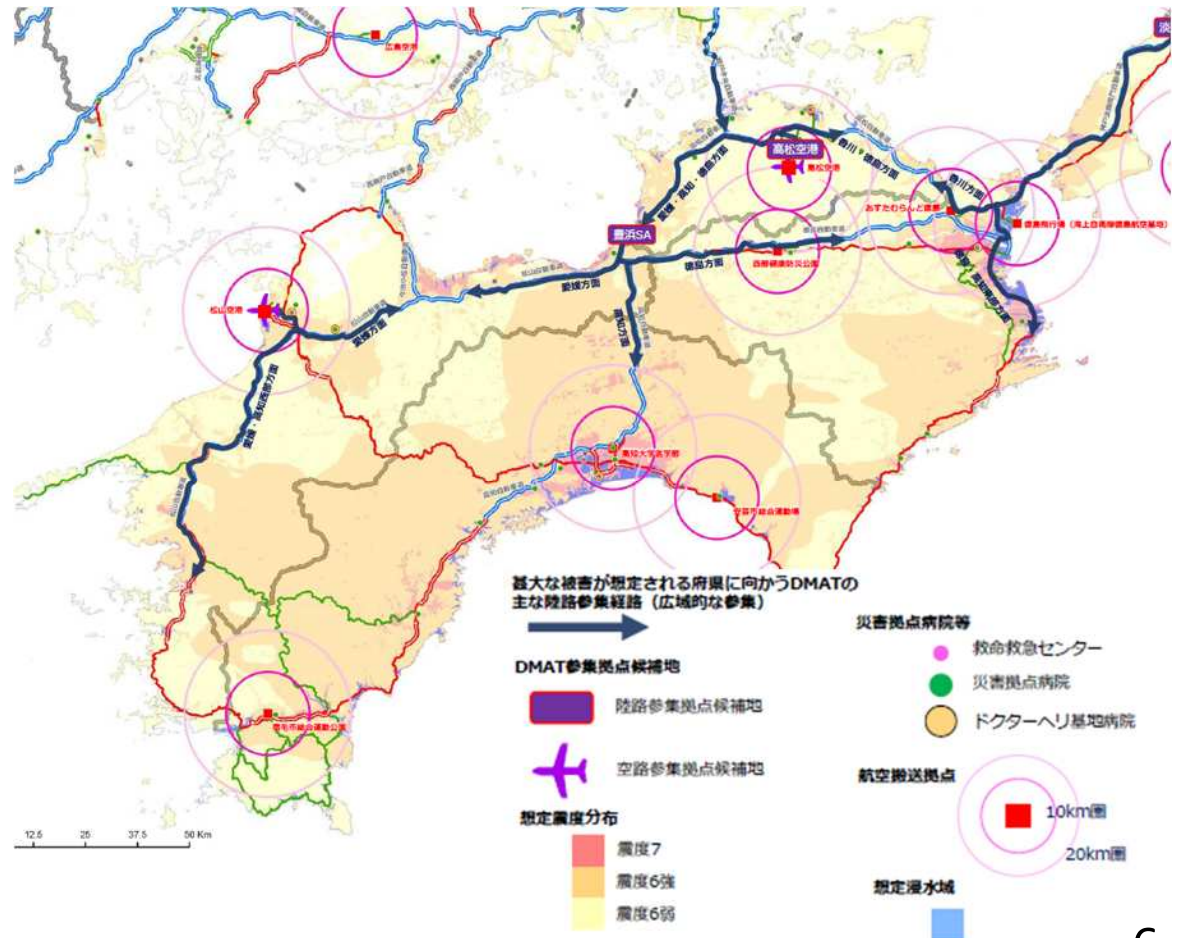
※ DMAT:災害時派遣医療チーム(災害急性期に活動できる機動性をもったトレーニングを受けた医療チーム)

航空輸送上重要な空港



DMATの陸路参集イメージ

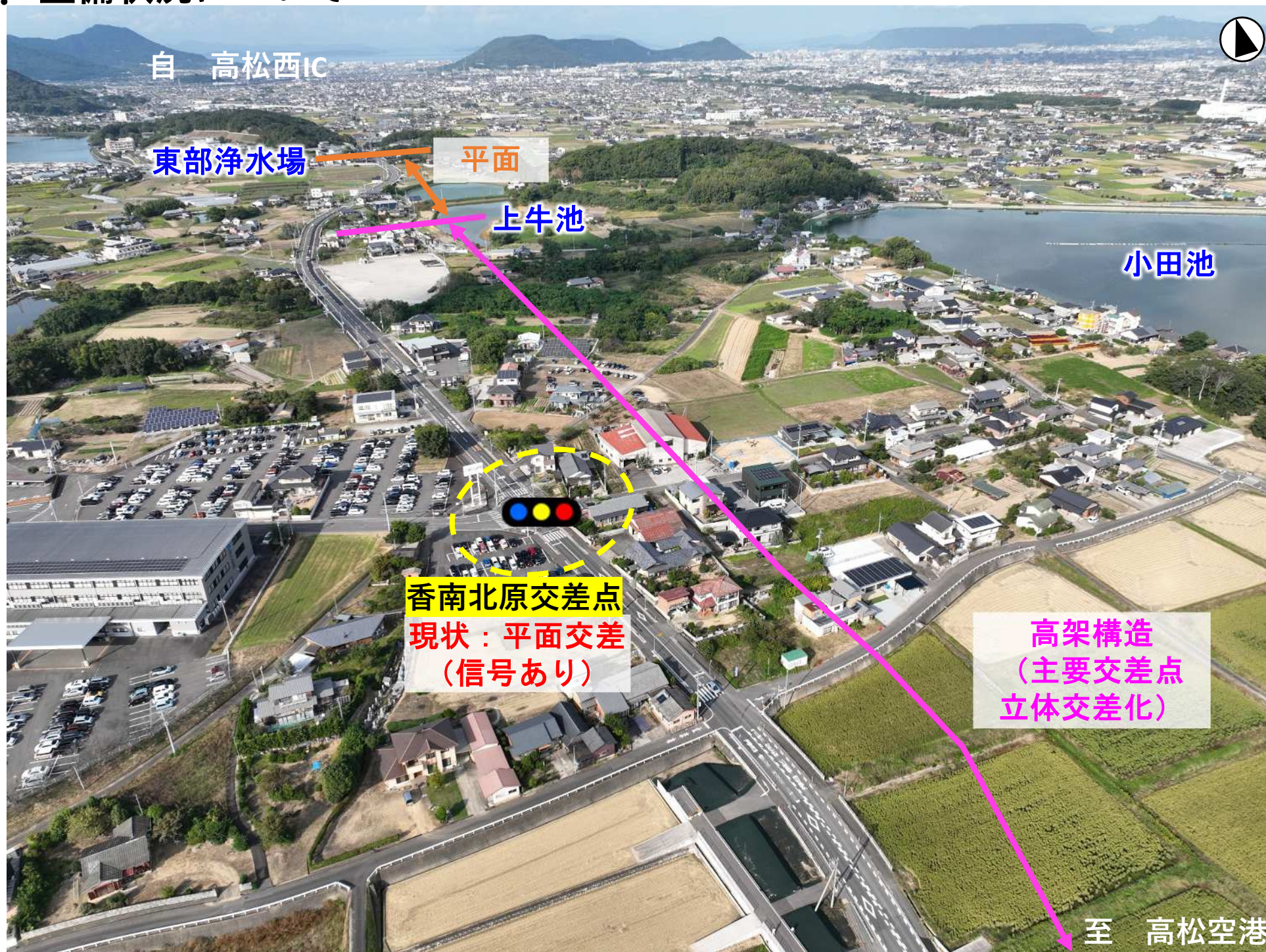
「南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画(令和7年6月30日)(中央防災会議幹事会)」において、高松空港は陸路と空路の参集拠点候補地となっており、香川から徳島県の西部地域、愛媛県の東予地域、高知方面へ展開する計画となっている。



四国4県の空港の標高

空港	標高
高松空港	184.9m
徳島阿波おどり空港	11.4m
松山空港	4.0m
高知龍馬空港	8.7m

1. 整備状況について



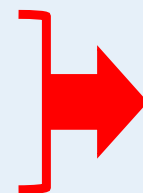
2. 整備方針について（香南北原交差点）

◆これまでの計画内容

- ・「香南北原交差点」は「平面交差（信号あり）」の計画

◆空港連絡道路の必要性（目的）から整備方針を検討

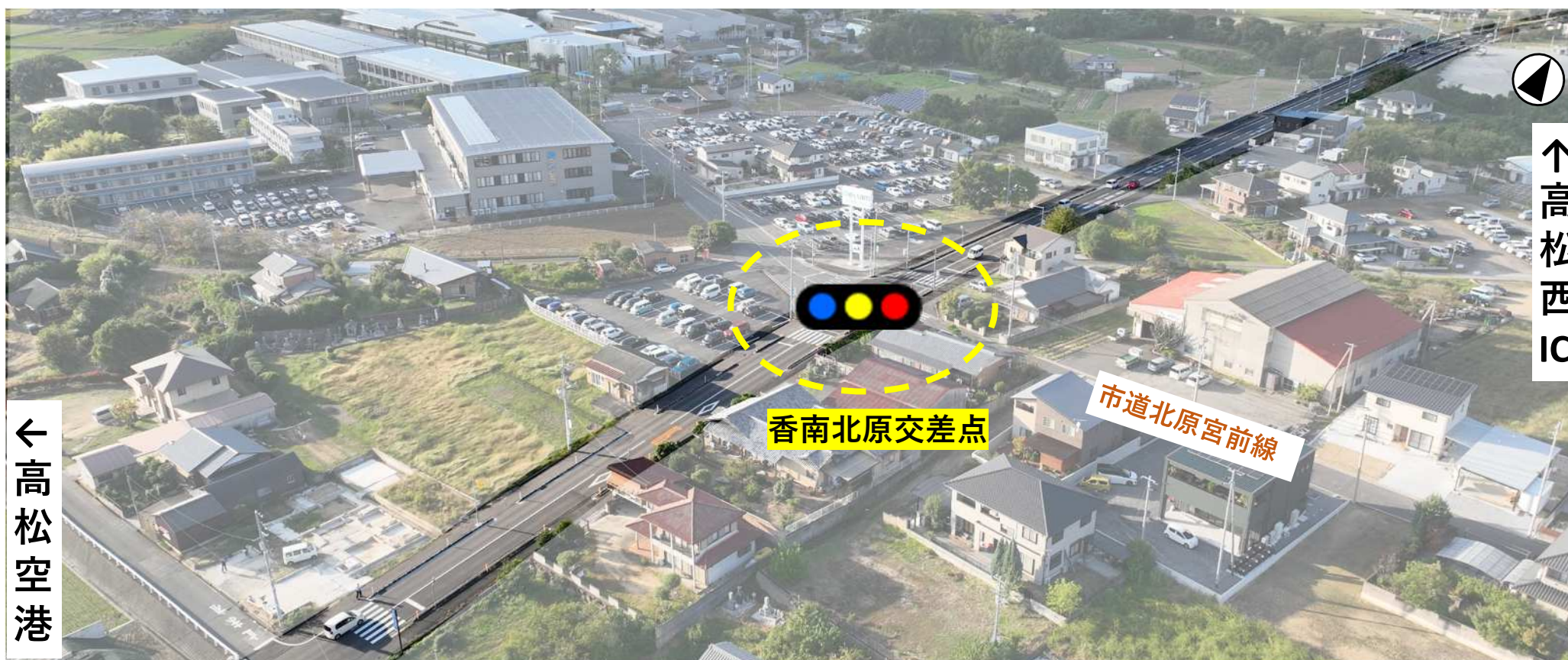
- ・ 高速道路から空港までのアクセス性の向上（定時性の確保）
- ・ 道路交通の円滑化（交通渋滞の緩和）
- ・ 緊急輸送道路の確保



交差点の立体化

◆交差点の立体化に伴うその他の効果

- ・ 速度の速い通過交通と地元の生活道路利用者の分離により、**交差点での事故リスクが減少**



2. 整備方針について（香南北原交差点）

◆『立体構造の検討』における前提条件

- ・ 地域高規格道路としての走行性の確保（縦断勾配など）
- ・ 香南北原交差点のクリアランス（H=4.5m）を確保
- ・ 横断箇所での事故リスク低減



『橋梁形式』を採用



2. 整備方針について (将来イメージ図)

現況写真



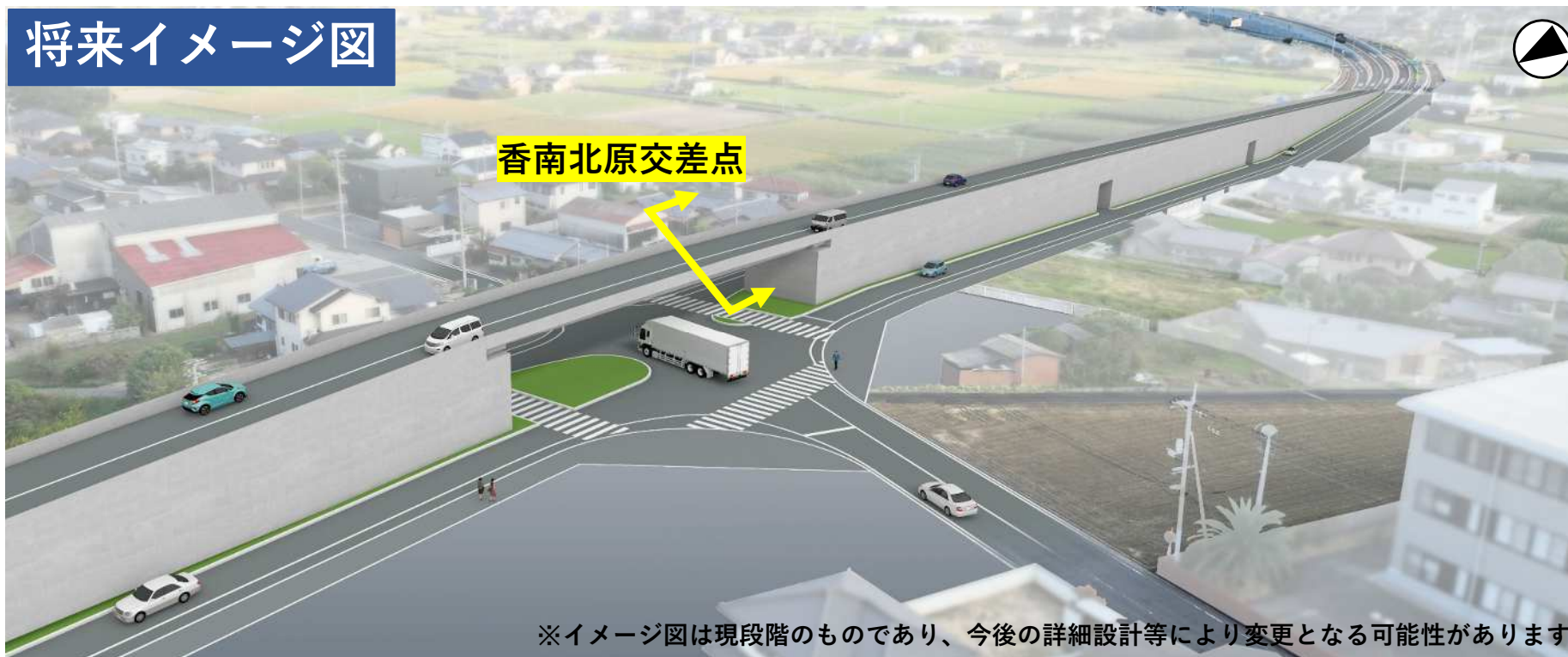
将来イメージ図



※イメージ図は現段階のものであり、今後の詳細設計等により変更となる可能性があります

2. 整備方針について（標準断面図：香南北原交差点）

将来イメージ図

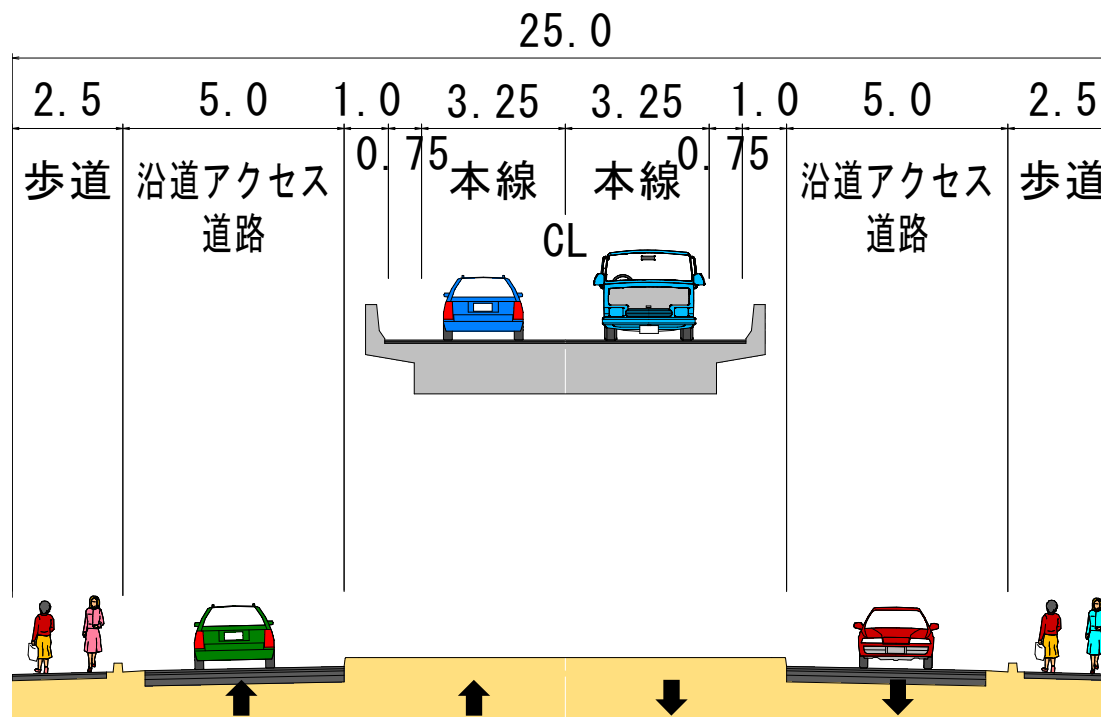


← 高松西 IC

↑ 高松空港

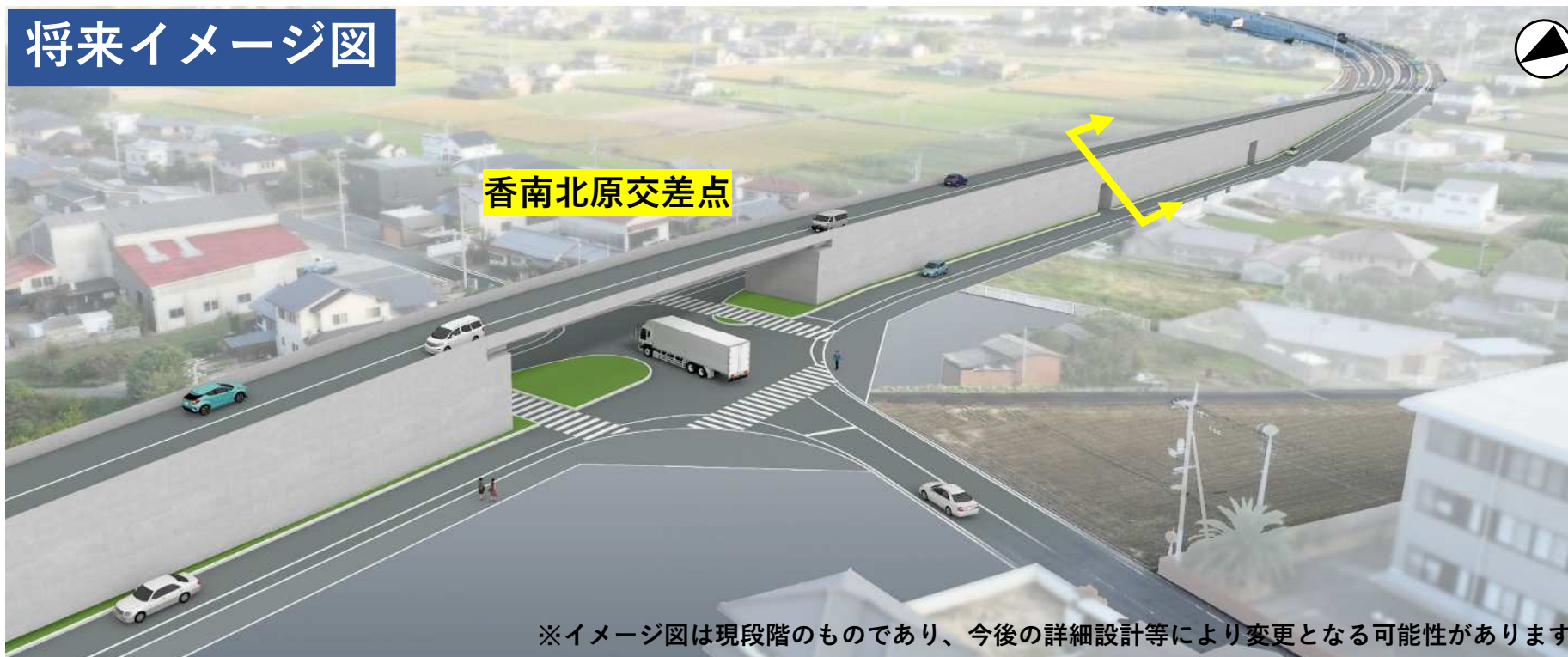
※イメージ図は現段階のものであり、今後の詳細設計等により変更となる可能性があります

横断面図



2. 整備方針について（標準断面図：ボックス部）

将来イメージ図

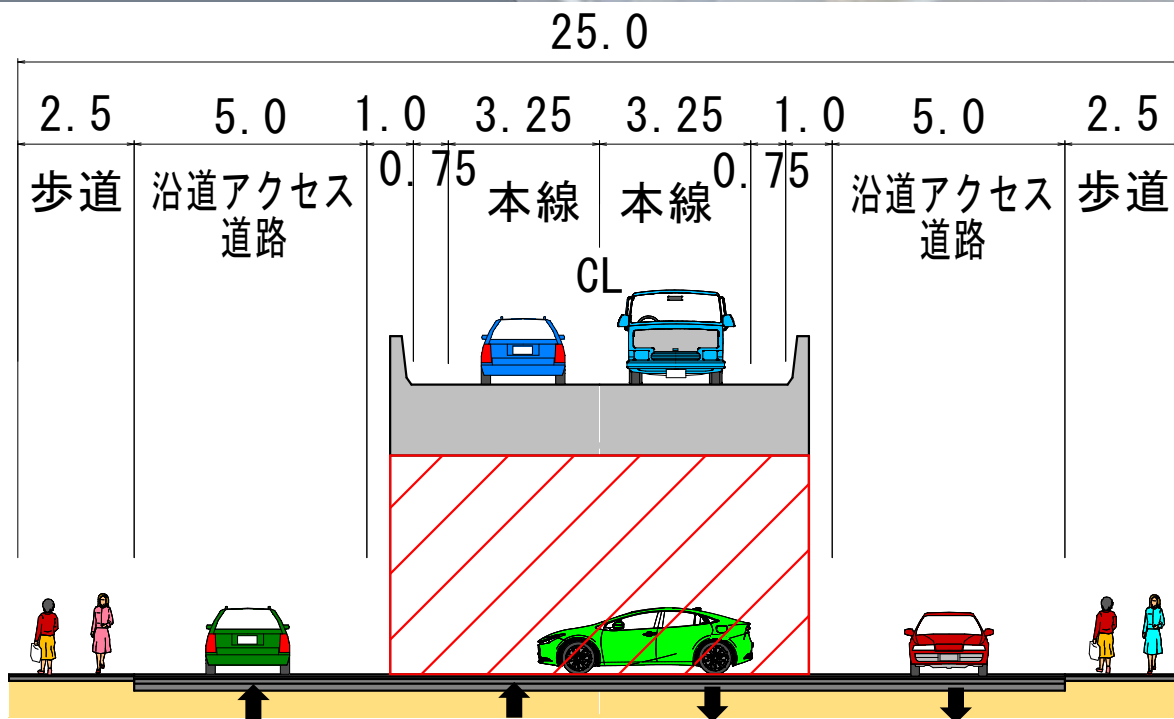


← 高松西 IC

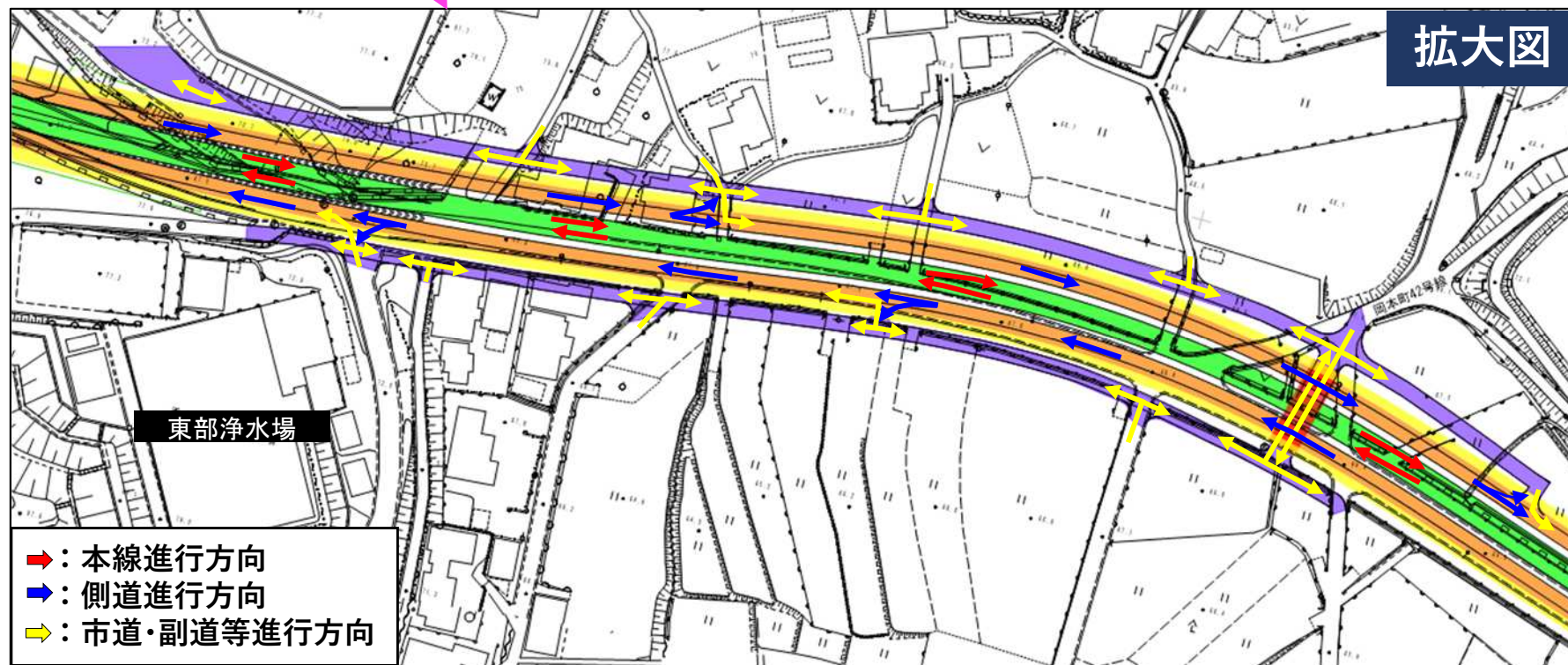
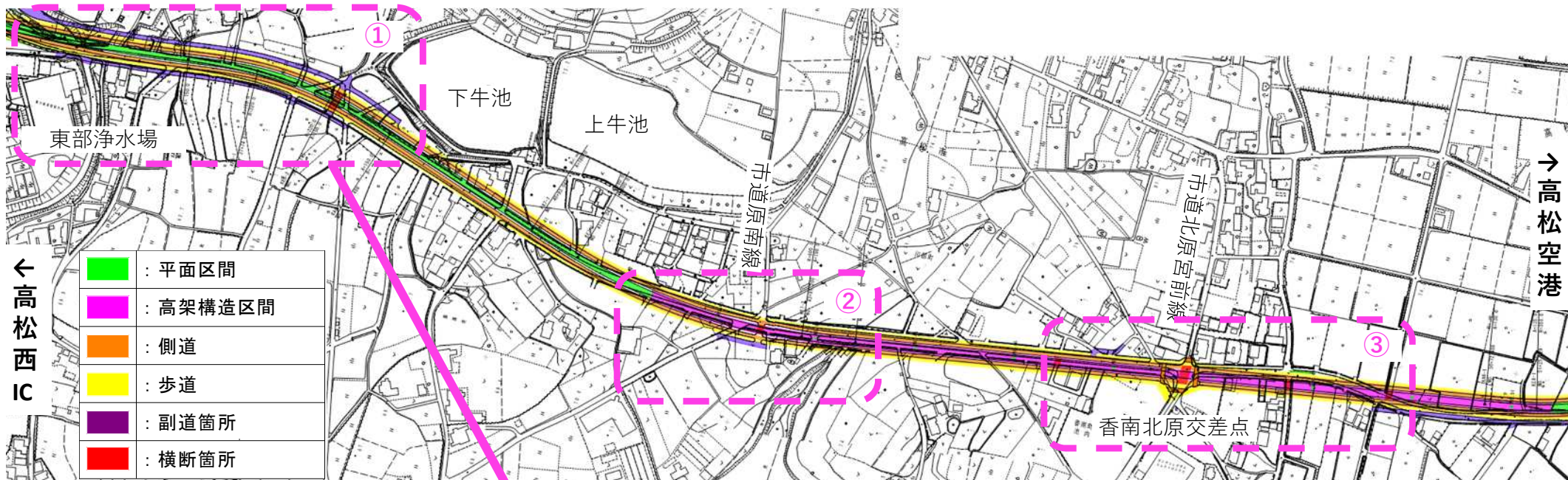
↑ 高松空港

※イメージ図は現段階のものであり、今後の詳細設計等により変更となる可能性があります

横断面図

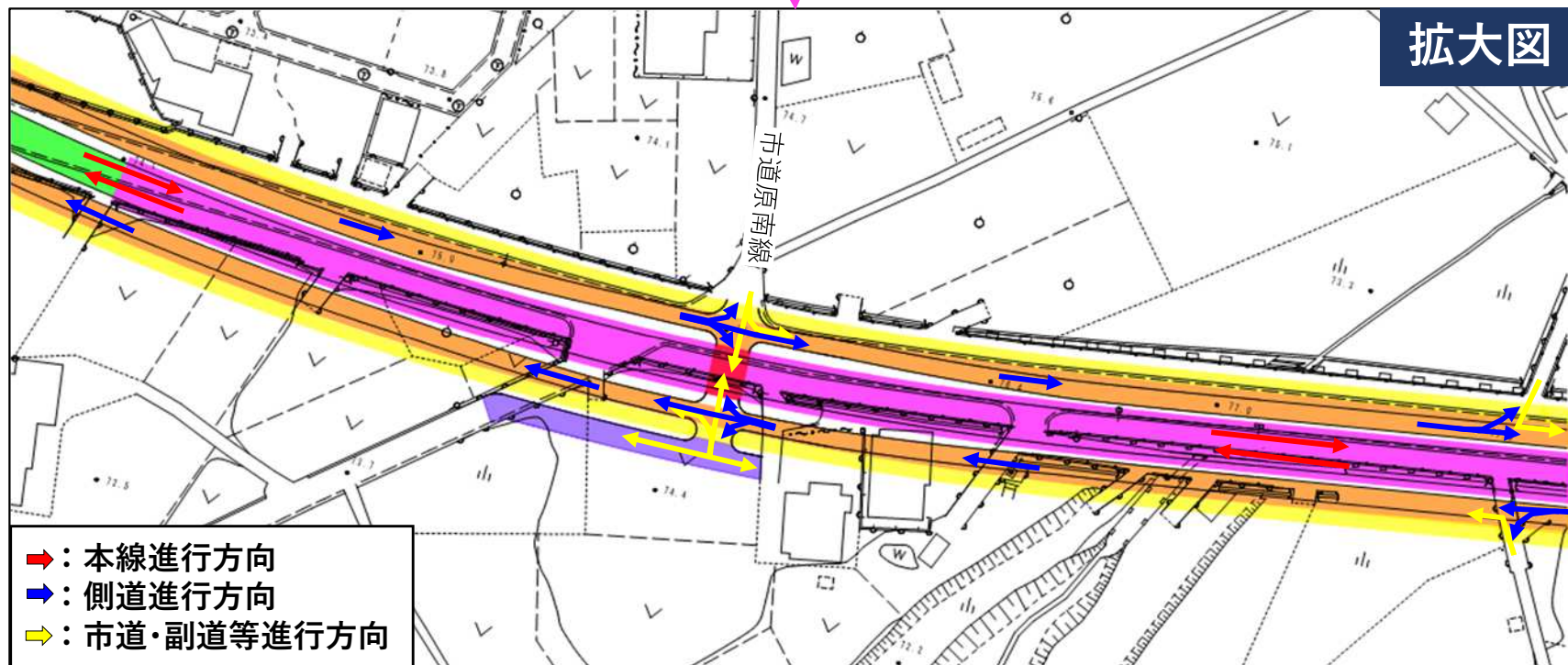
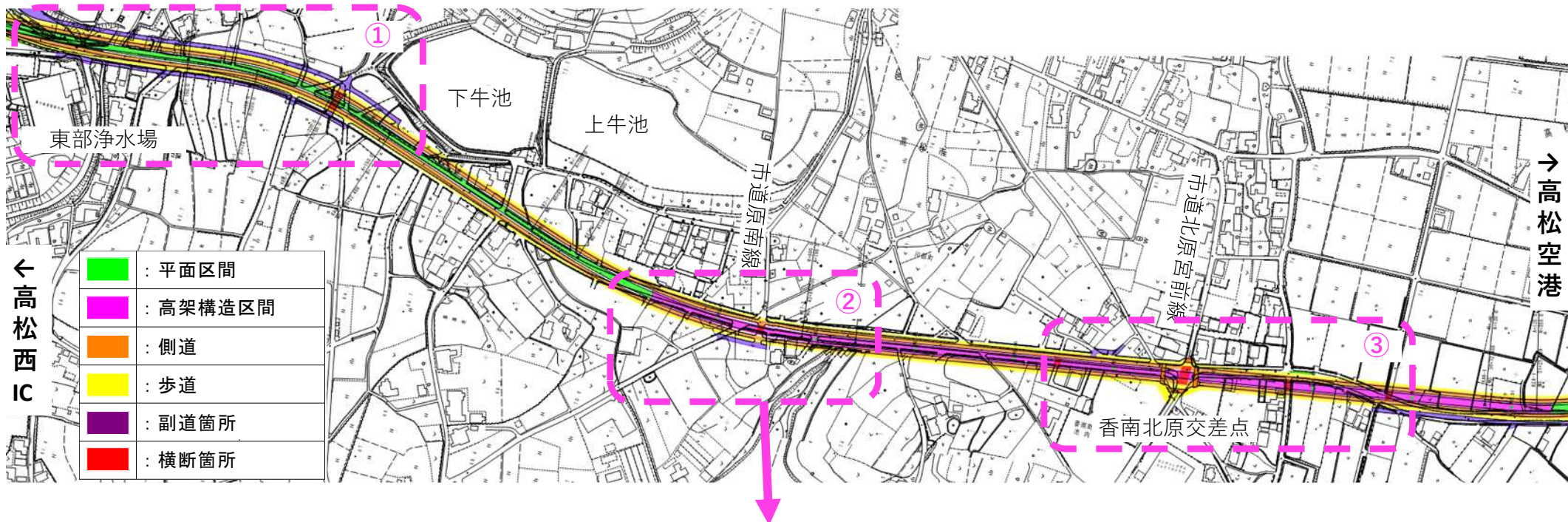


2. 整備方針について（平面図）



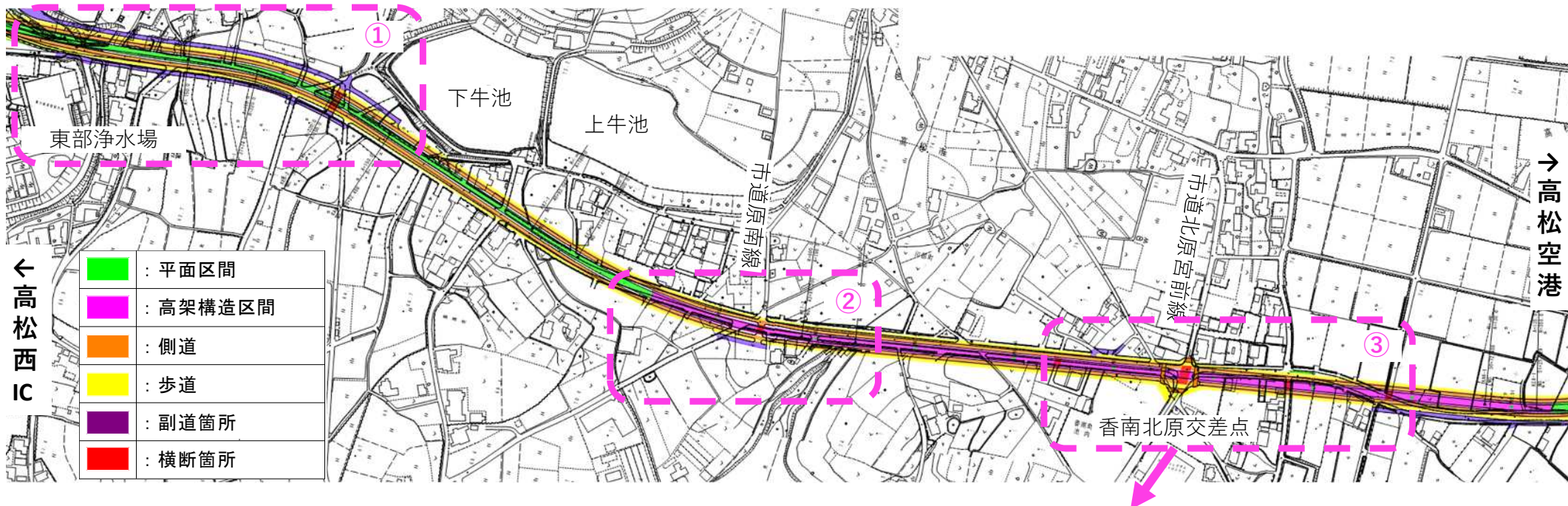
※平面図等は現段階のものであり、今後の詳細設計等により変更となる可能性があります

2. 整備方針について（平面図）



※平面図等は現段階のものであり、今後の詳細設計等により変更となる可能性があります

2. 整備方針について（平面図）



※平面図等は現段階のものであり、今後の詳細設計等により変更となる可能性があります

2. 測量の立ち入りについて（測量区間）

